## 資料 4-1 中間処理施設概要

## ■ごみ焼却工場

	工均	易名		竣工	炉 式	規模(日量)	余 熱 利 用	
鶴	見	エ	場	平成2年3月	デロール式	300t×2 基	発電(12,000kW)	
西	淀	エ	場	平成7年3月	タ ク マ 式	300t×2 基	発電(14,500kW)蒸気供給	
八	尾	エ	場	平成7年3月	マルチン式	300t×2 基	発電(12,800kW)蒸気供給	
舞	洲	エ	場	平成13年4月	デロール式	450t×2 基	発電(32,000kW)蒸気供給	
平	野	エ	場	平成15年3月	N K K 式	450t×2 基	発電(27,400kW)	
東	淀	エ	場	平成22年3月	デロール式	200t×2 基	発電(10,000kW)	

### ■破砕施設

名 称	竣工	規模		
舞洲工場	平成 13 年 4 月	回転式 120t/5h		
破砕設備		低速回転せん断式 50t/5h		

# 資料 4-2 北港処分地(夢洲)の概要

所	在		地	此花区夢洲東 1 丁目地先	
埋	立	面	積	641,000m <sup>2</sup>	
埋	立	容	積	11,690,000m <sup>3</sup>	
受入物の種類			<b>重類</b>	焼却残さい・下水汚泥等	

資料4-3 北港処分地(東西南北4地点)における空間線量率測定結果

(マイクロシーベルト/時)

		試験処理			本格処理		
測定期間		受入前 H24.11※①	受入中 H24.12.5	受入後 H24.12※②	受入前 H25.1※③	受入中 H25.2~9	受入後 H25.9~R3.1
測定値※④	東	0.104 (0.10~0.12)	0.09	0.092 (0.09~0.10)	0.088 (0.08~0.09)	0.089 (0.06~0.12)	0.087 (0.06~0.118)
	西	0.072 (0.07~0.08)	0.07	0.072 (0.07~0.08)	0.073 (0.07~0.08)	0.074 (0.04~0.09)	0.075 (0.05~0.100)
	南	0.056 (0.05~0.07)	0.05	0.048 (0.04~0.05)	0.05 (0.05)	0.052 (0.04~0.08)	0.052 (0.04~0.08)
	北	0.052 (0.05~0.06)	0.05	0.048 (0.04~0.05)	0.05 (0.05)	0.046 (0.04~0.06)	0.046 (0.04~0.076)

- ※① 測定日:11/19, 11/20, 11/21,11/22, 11/26(計5日) ※② 測定日:12/6, 12/7, 12/10,12/11, 12/12(計5日) ※③ 測定日:1/10, 1/17, 1/24,1/31(計4日) ※④ 上段:平均値 下段:最大・最小値

#### <参考>

- ・基準値:受入前に測定した値の平均値との差が 0.19 マイクロシーベルト/時 未満
- ・大阪府立公衆衛生研究所(現大阪健康安全基盤研究所、東成区)における測定結果

1996(平成8)年4月から2009(平成21)年3月(震災前)の平常値 0.077~0.108 マイクロシーベルト/時